新たな学び舎での学習がスタート

国際医療福祉大学成田キャンパスに薬学部校舎が完成し、3年生が新たな学び舎での学習を開始しました。校舎は同大学成田病院に隣接し、現場に近い環境で実践的な経験を積めることが特長の一つ。真新しい校舎では、学生たちが真剣な表情で実習や講義に臨んでいました。同病院で薬剤師のアシスタントとして働く学生は「薬に関する知識をさらに深め、将来は薬剤師としてここで働きたい」と話しました。地域医療を担う人材の育成が期待されます。







1無菌状態を保つ専用の実験台で
2共同研究で使う大規模な実験室も
3病院と隣接する成田薬学部畑ケ田校舎(左)